

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 主要経済指標予定 (2010年4月19日～4月23日)

発表日: 2010年4月16日 (金)

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 日本経済短期チーム
TEL: 03-5221-4528

(4月19日～4月23日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
4月19日 (月)	14:00 3月消費動向調査 消費者態度指数(一般世帯)	—	—	—	39.8
	14:30 3月全国百貨店売上高 (店舗数調整後前年比)	—	—	—	▲5.4%
	4月20日 (火)				
4月20日 (火)	8:50 2月第3次産業活動指数 (前月比) (前年比)	▲1.2% +0.6%	▲1.0% —	▲1.8%～▲0.2% —	+2.9% ▲0.8%
	16:00 3月コンビニエンスストア統計 既存店ベース売上高(前年比)	—	—	—	▲4.7%
	4月21日 (水)				
4月21日 (水)	8:50 4月主要銀行貸出アンケート調査				
	14:00 2月景気動向指数改定値 CI一致指数(前月差) CI先行指数(前月差)	— —	— —	— —	+0.4pt +1.0pt
	西村日銀副総裁挨拶				
4月22日 (木)	8:50 3月貿易統計 輸出金額(前年比) 輸入金額(前年比) 貿易収支(原数値)	+47.0% +20.0% 11,231 億円	+45.9% +21.0% 9,754 億円	+34.3%～+49.3% +13.3%～+30.0% 5,580 億円～11,903 億円	+45.3% +29.5% 6,496 億円
	白川日銀総裁講演				
	4月23日 (金)				
4月23日 (金)	13:30 2月全産業活動指数 (前月比) (前年比)	▲2.3% +4.6%	▲1.5% —	▲2.3%～+0.2% —	+3.8% +2.9%
	14:00 3月チェーンストア販売統計 店舗調整後販売額(前年比)	—	—	—	▲2.4%

(注) 市場予測はBloomberg、日経 quick 調査をベースに作成

【重要指標の当社予測とコメント】

2月第3次産業活動指数(前月比) 当社予想: 前月比 ▲1.2% 中央値: 同 ▲1.0%

2月の第3次産業活動指数は前月比▲1.2%と予想する。前月大幅に上昇した反動の影響もあり単月ではマイナスが予想されるが、前年比ベースでは19ヶ月ぶりのプラス転化が見込まれ、緩やかな持ち直し基調が続いている状況に変わりはないと思われる。2月の商業販売統計では、卸売業の販売額が減少したことから、卸売業の前月比マイナスが見込まれるほか、消費低迷などを背景に生活関連サービス、娯楽業などもマイナス寄与が予想される。一方、住宅市場の下げ止まりや企業収益の持ち直しなどから、不動産業、物品賃貸業や学術研究・専門、技術サービス業などは前月比プラスとなろう。

先行きについて、家計部門は、経済対策効果の一巡や厳しい雇用・所得環境の持続による消費者の節約志向の高まりなどを受けて弱めの動きが続くとみられる。一方で、企業部門は、輸出や生産の回復に伴う物流関連業種の回復傾向の継続や、設備投資の下げ止まりによるサービス部門業種の緩やかな持ち直しが見込まれるため、緩やかな回復が予想される。輸出や生産の回復を主因として、第3次産業活動指数は当面、緩やかな持ち直し傾向が続くだろう。(エコノミスト: 小杉 晃子)

3月貿易統計・貿易収支額(原数値) 当社予想: 1兆1231億円 中央値: 9754億円

世界景気の持ち直しを背景として、輸出の増加傾向が続いていることが確認されるだろう。特にアジア向け

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

輸出の好調さが際立つ見込み。輸出が大幅に増加していることから、1－3月期のGDPでは外需寄与度が大幅なプラスになり、高成長に大きく寄与するだろう。（主任エコノミスト：新家 義貴）

2月全産業活動指数（前月比） 当社予想：前月比 ▲2.3% 中央値：同 ▲1.5%

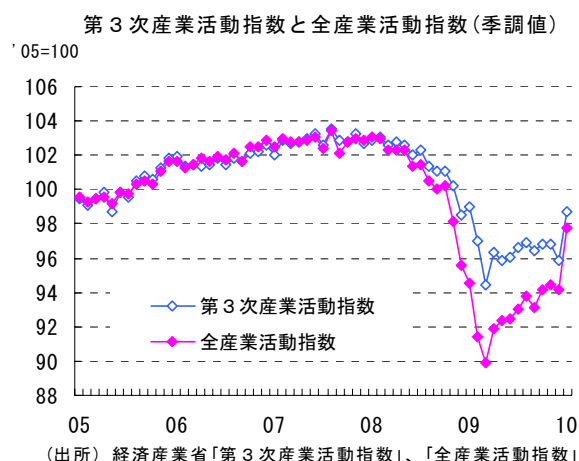
2月の全産業活動指数は前月比▲2.3%と予想する。第3次産業活動指数のマイナス寄与が予想されることに加え、旧正月の影響によるアジア向け輸出の減少などを背景に、鉱工業生産指数も12ヶ月ぶりに前月比マイナスに転じたことから、全産業活動指数も2ヶ月ぶりのマイナスが予想される。もっとも、単月ではマイナスが見込まれるものの、これは前月に大幅プラスとなった反動の面も大きく、基調としてみれば改善傾向が継続しているといえよう。

先行きについても、企業部門を中心とした第3次産業活動指数の緩やかな持ち直しや輸出の回復などを背景とした鉱工業生産指数の改善傾向が続くと予想されるため、当面、改善傾向が続くだろう。

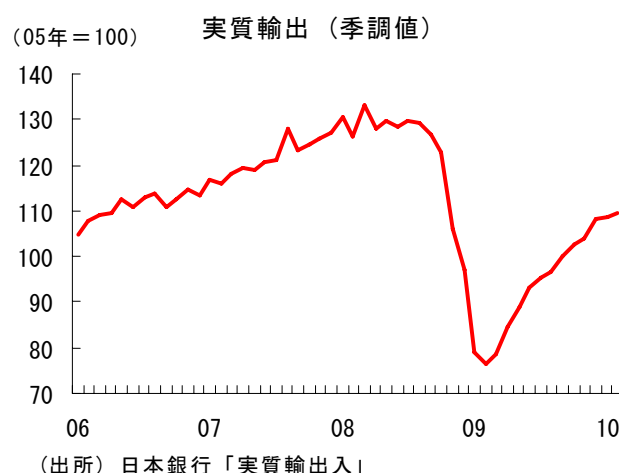
（エコノミスト：小杉 晃子）

以上

図表 1



図表 2



4月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
3/29 2月商業販売統計(8:50) (米)2月個人所得・消費 (独)3月消費者物価(速)	30 2月労働力調査(8:30) 2月一般職業紹介状況(8:30) 2月家計調査(8:30) 2月鉱工業指数(8:50) (米)3月CB消費者信頼感指数 (仏)10-12月期GDP(確) (英)10-12月期GDP(確)	31 2月毎月勤労統計(10:30) 2月住宅着工統計(14:00) (米)3月シカゴPMI (米)2月製造業受注 (欧)3月消費者物価(速) (トルコ)10-12月期GDP	4/1 3月日銀短観(8:50) 3月軽自動車販売(14:00) 3月自動車販売(14:15) 白川日銀総裁挨拶 (米)3月ISM製造業景気指数 (米)2月建設支出 (米)3月自動車販売台数 (欧)3月製造業PMI(確)	2 3月短観業種別計数及び調査 全容(8:50) 3月マネタリーベース(8:50) (米)3月雇用統計
5 (米)3月ISM非製造業指数 (米)2月中古住宅販売保留	6 2月景気動向指数(14:00) 2月家計消費状況調査(14:00) 金融政策決定会合(～7日) 10年利付国債 (豪州)金融政策委員会 (インドネシア)金融政策委員会	7 日銀総裁定例記者会見(15:30) (米)2月消費者信用残高 (欧)10-12月期GDP(確)	8 2月国際収支(8:50) 2月機械受注統計(8:50) 4月金融経済月報(14:00) 3月景気ウォッチャー調査 (14:00) (欧)2月小売売上高 (独)2月鉱工業生産 (英)BOE金融政策決定会合 (欧)ECB理事会	9 (米)2月卸売在庫 (仏)2月鉱工業生産 (韓国)金融政策委員会
12 3月マネーストック(8:50) 3月貸出・資金吸収(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(3 月16,17日分)(8:50) 2月特定サービス産業動態統 計調査(13:30) (米)3月財政収支	13 3月企業物価(8:50) 30年利付国債 (米)2月貿易収支 (米)3月輸入物価 (独)3月消費者物価(確) (仏)3月消費者物価 (トルコ)金融政策委員会	14 2月商業販売統計・確(13:30) 白川日銀総裁挨拶 (米)3月消費者物価 (米)3月小売売上高 (米)2月企業在庫 (米)ページブック (欧)2月鉱工業生産 (シンガポール)1-3月期GDP	15 4月ロイター短観(8:30) 3月投入・産出物価指数(8:50) 2月鉱工業指数・確(13:30) 5年利付国債 (米)4月NY連銀指数 (米)2月対米証券投資 (米)3月鉱工業生産 (米)4月フィラ連銀指数 (米)4月NAHB住宅市場指数 (欧)2月貿易収支 (中国)1-3月期GDP	16 2月毎月勤労統計・確(10:30) 2月建設総合統計(14:00) 4月月例経済報告 (米)3月住宅着工件数 (米)3月建設許可件数 (米)4月シカゴ大消費者センチ(速) (欧)3月消費者物価 (メキシコ)金融政策委員会
19 3月消費動向調査(14:00) 3月全国百貨店売上高(14:30) (米)3月景気先行指数	20 2月第3次産業活動指数(8:50) 3月コンビニエンスストア統計(16:00) (欧)2月経常収支 (英)3月消費者物価 (インド)金融政策委員会	21 4月主要銀行貸出アンケート調 査(8:50) 2月景気動向指数改訂(14:00) 西村日銀副総裁挨拶 ※(欧)4月製造業PMI(速) (タイ)金融政策委員会	22 3月貿易統計(8:50) 3月チェーンストア販売統計 (14:00) 白川日銀総裁講演 20年利付国債 (米)3月生産者物価 (米)3月中古住宅販売件数 (米)2月FHFA住宅価格指数 (フィリピン)金融政策委員会	23 2月全産業活動指数(13:30) (米)3月耐久財受注 (米)3月新築住宅販売件数 (独)4月Ifo景況感指数 (英)1-3月期GDP(速) (英)3月小売売上高 ※(韓国)1-3月期GDP(速)
26 3月企業向けサービス価格指数 (8:50)	27 ※企業行動に関するアンケート 調査(14:00) 2年利付国債 (米)4月CB消費者信頼感指数	28 3月商業販売統計(8:50) (米)FOMC (独)4月消費者物価(速)	29 (ニュージーランド)金融政策委員会 (フランス)金融政策委員会	30 3月消費者物価・全(8:30) 4月消費者物価・都(8:30) 3月労働力調査(8:30) 3月一般職業紹介状況(8:30) 3月家計調査(8:30) 3月鉱工業指数(8:50) 3月毎月勤労統計(10:30) 3月住宅着工統計(14:00) 4月日銀展望レポート(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) 金融政策決定会合 (米)1-3月期GDP(速) (米)4月シカゴPMI (米)4月シカゴ大消費者センチ(確) (欧)4月消費者物価(速)

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

5月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
5/3 (米)3月個人所得・消費 (米)4月ISM製造業景気指数 (米)3月建設支出 (米)4月自動車販売台数 (欧)4月製造業PMI(確) (独)4月製造業PMI(確) (仏)4月製造業PMI(確)	4 (米)3月製造業受注 (米)3月中古住宅販売保留 (欧)3月生産者物価 (豪州)金融政策委員会	5 (米)4月ISM非製造業指数 (欧)3月小売売上高 (インドネシア)金融政策委員会	6 4月軽自動車販売(14:00) 4月自動車販売(14:15) (英)BOE金融政策決定会合 (欧)ECB理事会	7 4月マネタリーベース(8:50) 3月家計消費状況調査(14:00) (米)4月雇用統計 (独)3月鉱工業生産 ※(仏)3月鉱工業生産
10 金融政策決定会合議事要旨(4月6,7日分)(8:50)	11 10年利付国債 (米)3月卸売在庫 (独)4月消費者物価(確)	12 3月景気動向指数(14:00) (米)3月貿易収支 (米)4月財政収支 (独)1-3月期GDP(速) ※(仏)1-3月期GDP(速) (欧)3月鉱工業生産 (韓国)金融政策委員会	13 3月国際収支(8:50) 4月マネーストック(8:50) 4月貸出・資金吸収(8:50) 4月景気ウォッチャー調査 40年利付国債 (米)4月輸入物価 (マレーシア)金融政策委員会 (南ア)金融政策委員会	14 3月商業販売統計・確(13:30) 3月特定サービス産業動態統計調査(13:30) (米)4月小売売上高 (米)4月鉱工業生産 (米)5月シカン大消費者センチ(速) (米)3月企業在庫 (香港)1-3月期GDP
17 3月機械受注統計(8:50) 4月企業物価(8:50) 3月毎月勤労統計・確(10:30) 3月建設総合統計(14:00) (米)5月NY連銀指数 (米)3月対米証券投資 (米)5月NAHB住宅市場指数 ※(インドネシア)1-3月期GDP	18 5月ロイター短観(8:30) 3月第3次産業活動指数(8:50) 4月消費動向調査(14:00) 5年利付国債 (米)4月生産者物価 (米)4月住宅着工件数 (米)4月建設許可件数 (欧)4月消費者物価 (欧)3月貿易収支	19 4月投入・産出物価指数(8:50) 3月鉱工業指数・確(13:30) (米)4月消費者物価 (トルコ)金融政策委員会	20 1-3月期GDP1次速報(8:50) 4月コンビニエンスストア統計(16:00) 金融政策決定会合(～21日) ※5月月例経済報告 20年利付国債 (米)5月フィラ連銀指数 (米)4月景気先行指数 (独)4月生産者物価 (英)4月小売売上高	21 3月景気動向指数改訂(14:00) ※10年3月末市街地価格指数(14:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) (独)1-3月期GDP(確) (独)5月Ifo景況感指数 ※(仏)5月製造業PMI(速) (欧)3月経常収支 ※(欧)5月製造業PMI(速) (メキシコ)金融政策委員会
24 3月全産業活動指数(13:30) 5月金融経済月報(14:00) ※4月チェーンストア販売統計(14:00) ※4月全国百貨店売上高(14:30) (米)4月中古住宅販売件数 ※(独)5月製造業PMI(速) (タイ)1-3月期GDP ※(ロシア)1-3月期GDP	25 (米)CB5月消費者信頼感指数 (米)3月FHFA住宅価格指数 (英)1-3月期GDP(改) (南ア)1-3月期GDP (メキシコ)1-3月期GDP	26 4月企業向けサービス価格指数(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(4月30日分)(8:50) (米)4月耐久財受注 (米)4月新築住宅販売件数	27 4月貿易統計(8:50) 2年利付国債 (米)1-3月期GDP(改) (独)5月消費者物価(速) (フィリピン)1-3月期GDP	28 4月消費者物価・全(8:30) 5月消費者物価・都(8:30) 4月家計調査(8:30) 4月労働力調査(8:30) 4月一般職業紹介状況(8:30) 4月商業販売統計(8:50) (米)4月個人所得・消費 (米)5月シカゴPMI (米)5月シカン大消費者センチ(確) ※(欧)5月消費者物価(速)
31 4月鉱工業指数(8:50) 4月毎月勤労統計(10:30) 4月住宅着工統計(14:00) (インド)1-3月期GDP	6/1 5月軽自動車販売(14:00) 5月自動車販売(14:15) 10年利付国債 (豪州)金融政策委員会	2 5月マネタリーベース(8:50) (豪州)1-3月期GDP	3 1-3月期法人企業統計(8:50)	4 4月家計消費状況調査(14:00) (韓国)1-3月期GDP(確) (インドネシア)金融政策委員会

(※)印は期日が未定のもの